

日本共産党 和歌山市公議員 水谷高太郎

No.1361
21.10.19

10月20日の議案採決は水谷議員が主導

これからの日本の政治をどうするのかが問われる。衆議院採決が注目された。10月20日が投票日ですが、公選日の翌日の20日から投票日は20日です。朝日新聞が「採決は水谷議員が主導」と報じた。採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

六十谷水谷議員の議案採決問題

議会の日程は、日本共産党の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

フツのフツの人々



水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

1. 水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

2. 水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

3. 水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

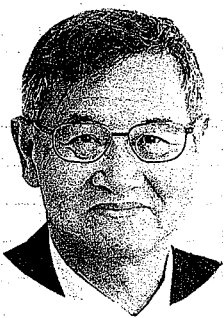
4. 水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

5. 水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

今週のフツの人々

10月20日、衆議院が採決した。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。

水谷議員の議案採決が注目された。水谷議員は、採決は水谷議員が主導した。採決は水谷議員が主導した。



ひめだ高太郎

援を要請したい。

2. 9日からの水道復旧に向けて、水道権を明け渡すこと、その注意喚起を促したい。

3. すでに決まったことや協力体制が広がっていることなどの情報伝達、周知徹底について、情報弱者を支援するところへは届いていないことから、民間事業者（スーパードラッグや地域密着支援センター）などの協力も含め、あらゆる方法を検討したい。

4. 使用後の送還用携帯トイレや紙おむつの処理についてお悩みの声も聞かれました。

10月7日（木）以降の提出分については、次号以降の「ひめだニュース」で。

「水道問題」の意見や要望を市議団までお寄せください。

「ひめだ」は日本共産党が

日本共産党の山池見書記者は「ヒメ」日曜討論「ひめだ」各党幹部と選挙の争点などについて議論を交わしました。

山池見書記者は、自民・共産・社民・市民・新進組、社民党が20

共産党は自衛隊や天皇制に対する考え方が「きつめて不定的」だなどと述べ、共産党が新政権に「閣外協力」すれば「政府の意思決定」に共産党の考え方が入ってくる。体制維持選挙だと訴えなければならぬ」と語りました。これに対し山池見書記者は「共産・社民、水いれ新進組、社民党が20

項目にわたる「共産政策」で合意していることと述べ、た上で「政権については、共産政策を実現する範囲での限定的な閣外協力」ということを確認している。

私たち独自の政策や立場を政権に持ち込むことは、懸念はあたらぬ」と反論しました。

今どき小学生の生活

by おおえだけいこ

●コロナタイムリープ●

あー今年夏がなかつたな！
緊急事態宣言のせいだね

夏の記憶がまったくないよ

明日体重測定、なにかのイベントが、えい、2か月前、55kg、9月2日

あれも微妙... まともな夏休みの方がいいよ

あれから月日が流れー

タイムリープしたんじゃないか？
タイムリープか？
たがえば、時間が7月から10月に飛んだってことか

7月、8月、9月、10月

きつと必要なたまた戻ってくるんだよ

その2か月はどこにいったの？

わーあした本番... あれ？ 2か月前に戻ってる!!

たえば受験のとき

何だ、くるみくん!!

某研究機関、あー、00株のワクチンが間に合わない、あと2か月は、

そりゃ、めんが、まじ、まじ、まじ

えい？ それうまいかな

初の城下町を作った武将

戦国時代の備前(岡山)の武将、宇喜多直家の生涯を描いた物語、垣根涼介著『宇喜多直家(朝日新聞出版)』上下巻の帯封に「上」「直家と足跡を辿った黒色の武将、宇喜多直家。1584年、活名を著し結んだ実像と生涯を語り継ぐ」の一文が、下「歴史が誇る勝者の都合に合わせて捏造され、喧伝

される。敗者は彼岸にて沈黙するのみである」と書かれています。これまで日独協で残忍」と描かれてきた宇喜多直家がどれほど人との信頼を大切にしたのか、また武士と商人を融合させた街づくり(城下町)がなぜ日本で初めて岡山に生まれたのかなど、戦国時代を垣間見るきっかけになりました。